

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

当院におけるCOVID-19のリハビリテーション介入の調査

2. 研究の対象患者

旭中央病院(当院)にCOVID-19、COVID-19肺炎と診断され入院加療を受けた患者さんで、以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない患者さん

- ・ 選択基準
COVID-19、COVID-19肺炎と診断され入院加療を受けた患者さん
年齢、性別不問
- ・ 除外基準
抗体カクテル療法目的で入院した患者さん

3. 研究の対象期間

2020年1月1日～2022年12月31日

4. 研究の概要

新型コロナウイルス感染症（以下COVID-19）は世界中でパンデミックを引き起こしており、本邦においても2021年12月1日の時点で1,722,664人が感染し、18,352人が死亡したと報告されている。当院においては比較的早期からCOVID-19患者の受け入れを行っている。リハビリテーション（以下リハ）はICUでの重症COVID-19患者に対して感染症科や救命救急科の医師らの協議の結果開始が決定された。感染へのリスクはあったがその必要性について再認識もされた。COVID-19のリハを開始し約1年半が経過し対応症例数も蓄積されたため、当科COVID-19患者への対応の振り返りと今後の課題について検討することを目的に調査研究を行う。

5. 研究実施予定期間

2022年1月19日～2022年12月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

[研究対象者背景]：生年月日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、最終観察日・観察項目、入院日、診断名、リハ介入の有無、入院時・退院時の歩行能力、入院中の酸素投与デバイス、リハ開始までの日数

[血液学的検査]：RBC、Hb、WBC、Neu(%)、Lym(%)

[血液生化学的検査]：BS、HbA1c、LDL、HDL、T-CHO、TG、BUN、Cre、eGFR、GOT、GPT、LDH、CK、BUN、CRP、TP、ALB、Na、K、Cl、Ca

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果は研究対象者(又は代諾者)個々には開示しない。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者： リハビリテーション科 内村信一郎

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)